

に基づき、総合的フードシステムの確立と複合バイオマスの利用促進を図っていく。

(6) 広域リサイクル拠点整備の促進

健全な物質循環を促進し、循環型社会を構築していくためには、使用済み製品等の資源をリサイクルするための受け皿施設の確保が不可欠である。

このため、県の提唱により、平成12年10月に「広域リサイクル拠点整備協議会」を設置し、民間企業の参加のもと検討を進め、臨海部の遊休地や既存インフラと民間活力を積極的に活用した広域的なりサイクル拠点の整備を進めることとしている。特に新規性・先導性に優れた事業については、経済産業省及び環境省が推進するエコタウン事業の枠組みによる中核事業として財政的な支援を行っていく。

また、これ以外の事業についても、国等の支援制度を活用し、健全な物質循環に向けた取り組みがなされるよう積極的な支援策を講じていく。

2 廃棄物の適正な処理の推進

廃棄物の不適正処理に起因する大気汚染、水質汚濁等の公害の防止を図るため、環境への配慮を十分に行いながら、廃棄物の収集から最終処分にいたる処理機能の整備拡充を図る必要がある。また、必要に応じて、広域的かつ公共関与による適正処理を推進していく。

なお、本計画において公害防止施策として掲げられている一般廃棄物処理施設整備計画は表2-10-1のとおりである。

表 2 - 1 0 - 1 一般廃棄物処理施設整備計画

区分	事業主体	計画年度	処理能力等	対象となる対策
ごみ処理施設	姫路市	平成17年度 ～20年度	600t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	尼崎市	平成12年度 ～16年度	480t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	川西市	平成13年度 ～14年度	75t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	加古川市	平成11年度 ～14年度	432t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	猪名川上流広 域ごみ処理施 設組合	平成16年度 ～18年度	285t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
粗大ごみ 処理施設	猪名川上流広 域ごみ処理施 設組合	平成16年度 ～18年度	70t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
一般廃棄 物最終処 分場	姫路市	平成15年度	180,000m ³	NOx対策、光化学オキシダ ント対策、播磨灘COD対策
	明石市	平成16年度 ～18年度	400,000m ³	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
その他の ごみ処理 施設（再 生利用施 設等）	神戸市	平成14年度 ～15年度	90t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	姫路市	平成17年度 ～20年度	100t/5h	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	西宮市	平成17年度 ～18年度	21t/日	NOx対策、光化学オキシダ ント対策
	宝塚市	平成17年度 ～18年度	————— (余熱利用設備)	NOx対策、光化学オキシダ ント対策

(注) 1 平成14年7月現在
2 県県民生活部調べ